



市政貢献に感謝状

平成26年度花巻市感謝状贈呈式が7月3日、なはんプラザで開かれました。感謝状が贈られたのは、行政区長、体育指導委員・スポーツ推進委員、学校医などの市の非常勤特別職を長年にわたり務めた方や、まちづくりの推進のために多額の寄付をした方など43人、2団体の皆さんです。市長は「皆さんの活動や寄付により市の福祉が向上しました。今後も支援と指導をお願いします」とあいさつ。市の発展のために各分野で貢献してきた皆さんに感謝を伝えました。



市の発展への貢献がたたえられ、感謝状が贈られた皆さん

夏を彩る宵宮にぎやかに開幕

夏の風物詩、はなまき宵宮が7月1日、藤木大明神宵宮祭を皮切りにスタート。花巻の夏に彩りを添えました。花巻駅前の多目的広場などで開かれた同宵宮祭では、金魚すくいや射的、お好み焼きやわたあめなどの露店がずらりと並び、訪れた家族連れなどが思い思いに祭りを満喫。目を輝かせながら金魚をすくう子どもたちや、お酒を楽しむ仕事帰りの会社員の姿も見られました。はなまき宵宮は7月29日まで市内20カ所の神社などで開催されます。



藤木大明神宵宮祭で金魚すくいを楽しむ子どもたち

災害に備えて学ぶ

松園町四区自主防災会による第6回総合防災訓練が6月22日、花巻北中学校を中心に行われました。訓練は震度6強の地震を想定して行われ、地区の住民約250人が参加。各自がそれぞれの家庭で安全確保行動を取る、一斉防災行動訓練(シエイクアウト訓練)を初めて行ったほか、避難や消火、応急救護など各種訓練を実施。消火訓練では協力して水を運ぶバケツリレーなどを実践しました。参加者は、それぞれの訓練に真剣に取り組み、災害時の対応を学びました。



消火訓練で協力してバケツを運ぶ参加者の皆さん

名物おやつ大集合

名物おやつを一堂に集めた「花巻BB(べつばら)フェア2014」が6月14日と15日の両日、花巻市交流会館で開催されました。合同開催の花巻観光物産展への出店を含め、市内外から73店が出店。各店自慢のおやつ200種類以上が勢ぞろいした会場は、目当ての商品を買い求める家族連れなどにぎわいました。また、ポン菓子の実演が行われたほか、フラワーロールちゃんなどのゆるキャラが登場するなどさまざまな内容で来場者を楽しませました。



定番おやつや最新スイーツが勢ぞろいした会場内で、買い求めたおやつを食べる皆さん

異文化体験通じて交流深める

本市の国際姉妹都市、米国のラットランド市の中学生など8人が6月16日から22日まで、また米国クリントン村からも中学生など7人が14日から22日まで本市に滞在し、同世代の中学生と交流を深めました。このうち、ラットランド市の生徒は6月20日、南城中学校を訪問。歓迎セレモニーでは、南城中学校の生徒が寸劇や実演を交えて柔道や剣道、吹奏楽の部活動を紹介しました。その後、南城中学校オリジナルの「南中ソーラン」を一緒に踊ったり、給食を食べながら英語で会話を楽しんだりしました。



給食の時間、ラットランド市の生徒と交流を深める南城中学校生徒の皆さん

豊作祈り練り歩く

6月14日、東和町落合地区に伝わる伝統行事「虫追い祭り」が行われました。当日は、落合・小通地区の住民約40人が熊野神社に集まり、神事で五穀豊穰などを祈願。その後、子どもたちや保護者などが列をつくり、病害虫退散などを願う言葉を書いたのぼりを掲げて、落合公民館まで約1.5キロの水田地帯を練り歩きました。子どもたちは、「東和のお米はおいしいぞ」「悪い虫あっちゃいけ」「お百姓さんありがとう」などと、大きな声を張り上げながら、豊かな秋の実りを願っていました。



病害虫退散などを願う言葉を大きな声で唱えながら、田んぼの周囲を練り歩く子どもたち